



神奈川県議会議員

あおやま けいいち
青山 圭一

議会ニュース



青山圭一議員による2022年9月12日の代表質問をシリーズでご報告いたします。

青山圭一議員代表質問項目：

第2弾!!

1. 医療・福祉に関する諸課題について

- (1) 当事者目線の障害福祉推進条例について
- (2) 精神障がい者への支援策の推進について
- (3) 新型コロナウイルス感染症により自宅療養者となった県民を支えるために本県の行うべき施策と運用について
- (4) 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応の県民への周知について

2. 安全・安心な社会の実現に向けた取組について

- (1) 神奈川県水防災戦略について
- (2) 防災対策について
 - ア 防災意識の普及啓発について
 - イ 防災教育の推進について
- (3) 高齢者等の安全対策について
- (4) 神奈川県迷惑行為防止条例の一部改正について



マイク1本、旗1本、
訴え続けて24年!!

3. かながわの未来に向けた取組について

- (1) 本県の今後の財政運営について
- (2) 特別自治市構想について



【1-(1): 当事者目線の障害福祉推進条例について】

ポイント： 政策立案過程に障がい者が参加することで真の「当事者目線の障がい福祉」の実現へ

神奈川県議会は、県当局とともに制定した「ともに生きる社会かながわ憲章」を県民の皆様に広める取組を行っています。共生社会の実現を目指します。

青山圭一議員質問要旨：

本定例会で提案された神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例案は、「当事者目線の障がい福祉」を推進し、誰もが自分らしく暮らしていくことができる社会環境を整備していくための礎となり、その具体化に向けた理念・原則を明示する「基本的な規範」でもあると承知している。我が会派もこの条例案に大変注目しており、6月の代表質問において、多くの県民としっかり意見交換を行い、実効性のある条例を作ってほしいと要望した。今回提示された条例案のうち、とりわけ障がい者の社会参加を規定している第18条の「障がい者の政策立案過程への参加」は、福祉分野だけでなく、障がい者の社会生活に関わる様々な分野への参加を方向付けた大変重要な条文と認識している。障がい当事者が、その人らしく暮らすことのできる社会を目指し、今後も障害者権利条約の理念のもと、条例の実現に向けて、しっかりと進めていくことを求める。条例の制定に向けた想いと、政策立案過程における障がい者の参加をどう推進していくのか、知事に伺う。

黒岩祐治知事答弁要旨：

私は、障害当事者との対応を重ねる中で、これまでの障害福祉の在り方を見直し、当事者目線の障害福祉に転換することの重要性を強く認識した。それを実現するための普遍的な規範として、今定例会に条例案を提案した。障害者一人一人の声にしっかりと耳を傾けること、支援者や周りの人が工夫しながら支援することが、障害者だけでなく、障害者に関わる人々の喜びにもつながる。その実践こそが当事者目線の障害福祉であり、本条例案は、これを着実に推進し、地域共生社会を実現するための大きな礎になるものと考えている。当事者目線の障害福祉を進めるためには、福祉だけでなく、医療、雇用、就労、教育、住宅など、様々な分野の政策立案に当事者自身が参加し、意見を表明することが重要。私がトップを務める県の共生推進本部において、全庁横断的に、政策立案過程への障害者の参加を進めていく。県の審議会や会議などに参加していただき、当事者の目線から、様々な行政分野における御意見を伺い、可能な限り施策に反映していきたい。こうした取組を通じ、障害当事者の社会参加を着実に進め、障害福祉の在り方が変わったと実感していただけるよう、しっかりと取り組んでいく。

青山圭一議員要望要旨：

平成28年9月の議会において、我が会派は、「ともに生きる社会 かながわ実現」のために、条例制定が必要であると述べ、この度の障害者福祉推進条例をととも注視している。制定を機に、障がい当事者会議などを開催し、様々な政策分野で障がい者の想いを政

地方から変える!!
責任世代が変える!!

策に反映させることを求める。

【1-(2): 精神障がい者への支援策の推進について・バス運賃割引の導入】 **ポイント: タイミングをみて知事が要請**

青山圭一議員質問要旨:

黒岩知事は、2019年2月18日、精神障がい者を対象にしたバス運賃の割引について、2019年度からの「かながわ障がい者計画」に「割引の導入拡大を図る」と明記した上で、事業者に対し、さらなる働きかけを行うことを明らかにした。精神障がい者への交通運賃割引制度の適用は、2020年3月に、神奈川県議会として、各種交通事業者に対し必要な措置を講じるよう、国に意見書を提出。我が会派は、2017年及び2019年に、繰り返しこの問題を議会で取り上げ、知事より、知事自らが神奈川県バス協会に出向き、精神障がい者への運賃割引の導入を強く要請していく、との回答を得た。しかし、残念ながら未だに実現に至っていない。県内における障がい者へのバス運賃の割引については、身体障がい者は1952年から、知的障がい者は1981年から、それぞれ開始。現在は、本人と同伴者1名までが半額で乗車できると承知している。横浜市、川崎市を除く地域では、県内に20の事業者が路線バスを運行。精神障がい者への割引は、未だ一部の実施に留まっており、横浜市、川崎市の公営交通と、他県にまたがる路線を運行している3社のみ。関東近郊では、東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、群馬県において、割引が既に導入。障がい者の利便性の確保、社会福祉向上の観点からも、身体障がい者や知的障がい者と同様の措置が、精神障がい者へもなされるべきと考える。精神障がい者へのバス運賃の割引の導入について、これまでどのような取組を行い、今後どう対処していくのか、知事の所見を伺う。

黒岩祐治知事答弁要旨:

県では毎年度、神奈川県バス協会を訪問し、割引導入の働きかけを行い、国に対しても、主要都道府県による要望活動を通じて、関係機関への働きかけを要請。しかし、バス事業者の経営環境が厳しい状況にあることなどを理由に、調整は非常に難航。県では、バス事業者に、今後も粘り強く割引の導入を働きかけていくとともに、国にも関係機関への働きかけを要請していく。

青山圭一議員再質問要旨:

精神障がい者へのバス運賃の割引については、知事は2017年の本会議において、自らが神奈川県バス協会へ訪問し、協力を依頼すると述べられた。しかし、訪問して協力依頼をされていないと認識している。相手の事情もあると思うが、近隣都県と比較しても割引の実施がなされていないのが本県のみであることを踏まえ、当初どおり先方と会談を持つてはどうか。見解を伺う。

黒岩祐治知事再答弁要旨:

バス事業者の経営環境は、コロナ禍で乗客が大幅に減少しているところに、原油価格や物価の高騰が重なり、大変厳しい状況。県では毎年度、バス協会を訪問し、精神障害者へのバス運賃の割引導入をお願いしている。現在の状況では、調整は大変難航。私自らが、今要請に行っても、すぐに成果を上げることは難しいと思われるが、今後、バス事業者を取り巻く環境の変化を踏まえ、効果的なタイミングを見計らって要請に行きたい。

**ポイント: 重度障害者医療費助成制度
利用サービス格差に是正を**

【1-(2): 精神障がい者への支援策の推進について・医療費の助成】

青山圭一議員質問要旨:

重度障がい者の医療費の自己負担分に市町村が助成する場合、県が一部を補助する重度障害者医療費助成制度がある。身体障害者手帳や、知的障害者を対象とした療育手帳については、2番目に障害の重い等級の手帳を持つ方までが医療費の助成対象。しかし、精神障害者保健福祉手帳2級の所持者は、対象外。医療費の助成は、ともすると命に直結する課題となり、黒岩知事の福祉先進県として神奈川モデルを作っていくという発信を考えても、こうした問題こそ真っ先に対応すべきだ。精神障がい者が利用できるサービスに格差が生じたままの状態は、障がい者の当事者目線による福祉の実現に向けた条例制定を目指す本県の考えに沿うものではない。重度障がい者の医療費助成の拡大について、知事の所見を伺う。

黒岩祐治知事答弁要旨:

県は、市町村からの要望を踏まえ、重度障害者医療費助成制度の安定的な運営に向け、平成20年度から、年齢制限や自己負担金などを導入し、平成24年度には、精神障害1級を対象に加えた。制度の見直しについては、実施主体である市町村の財政負担も生じることから、引き続き市町村と意見交換をしていく。精神障害者は、毎月一定程度の医療費の負担がありながら、働きたくても就労には至っていない方が多いなど、厳しい現実を抱えている。今月、精神障害当事者の皆さんから直接意見を伺う機会があり、その場を通じて、精神障害者への支援について、改めて考えていく。

～神奈川県議会の傍聴へ行こう!!～

傍聴を終えた学生スタッフD.T.さんの感想

青山議員は質問の中で問題点を明らかにし、行政側に今後の指標を示していた。知事が精神障がい者へのバス運賃割引のために、自らがバス会社に要請に行くと話したり、教育長が教員への防災研修に総合防災センターを活用すると言われた場面では、物事が進んだ印象があった。防災センターの設備を生徒も利用し体験することで、生徒が自分ごととして感覚的に防災の重要性を理解できるようになり、防災教育の効果が生まれると感じた。

青山圭一 HP
<http://www.aoyama-k1.jp>
Facebook、Twitter
もご覧ください。